

品川区議会議員



あらた  
こしば **新**新聞

～Vol・4～

近況報告

6月6日

品川区議会自民党では、基本政策を研究する勉強会を通じて個々の政策能力の向上に努めています。6日は、主に保育の特別支援の現状と園児のお昼寝の実施状況等についてヒアリングと質疑応答が行われました。

巡回相談を通して特別支援を要する対象園児のケアに励む制度の状況を説明いただきました。私からは特別支援が園児の卒園によって打ち切られてしまうのか、小学校に進学するうえで支援の引き継ぎが行われているのかを問いました。

行政と園が協力し、園児が小学校に上がるまでにケアすることで、症状が改善され普通学級に入れる道が十分にあるそうですし、そうでない場合も引き継ぎは行われているとの回答を得ました。

お昼寝が年長の園児にとって果たして適切なのか、そういう疑問から実態をヒアリングしました。ヒアリングを通して園児のお昼寝(午睡というそうです。)は園児の生活リズムの維持だけでなく、保育士等の働き方にまで話が広範囲に広がりますため一概に、お昼寝の是非を判断することは困難であることがわかりました。もちろん園児の生活リズムが最優先なのですが、もしお昼寝を入れなくなると先生たちの事務仕事はどうしても後回しになります。保育士等の残業が増え、本来の幼児教育に支障をきたすことがないように配慮することも必要と考えました。

(裏に続きます。)



基本政策研究会のヒアリングに臨む区議会自民党の議員。先輩議員も新人議員も分け隔てなく自由に質問しました。手前で説明しているのが区役所の担当課長。

6月7日

私が所属しています品川法人会大井東支部の研修で羽田空港のJAL機体工場を見学しました。ボーイング777型機をはじめとして整備士による修理点検の現場では、整理整頓が徹底されていました。あいにくの雨でしたが、A滑走路を次々と大小の航空機が離陸していく様は工場から見ると壮大でした。

見学後の懇親会では、整備場向かいの建物にある『ブルーコーナー』にて。普段は国内線、国際線のターミナルから食事をしながら景色を楽しむ方もいらっしゃると思いますが、こちらは整備場付近からの景色なので、目線がずっと低いですし、離陸に向かう航空機を近くで見ることができます。お客は職員さんが多いですが、どなたでも21時まで飲食できるそうです。最寄り駅は東京モノレールの新整備場駅です。



ボーイング777とその先に見えるのがA滑走路

6月8日

8日は自由民主党東京都連主催の新人議員研修会に参加しました。今回の統一地方選挙で初当選した都内の区議・市議が一同に集まりました。自民党の基本政策・議員の心構えを教わり、身を引き締めて今後の区政に取り組む決意をしました。

午後は東大井の来福寺にて、お寺で聞くクラシックに参加しました。お香の香りがかすかに漂う中で聞く、ハープとコントラバスの音色に時の流れを忘れてしまう心地のよい時間を過ごせました。もっともっと地域の方も気軽に参加できるような環境を整えていき、暮らして楽しい品川を目指していきます。

鴨下一郎東京都連会長から  
開講式の挨拶を受ける新人議員



いよいよ今週から総務委員会・オリンピックパラリンピック委員会が始まります。

こしば新事務所

所在地：品川区大井6-17-4-103

電話番号：090-6106-2272

Fax:03-6303-7037

Mail:koshiba11.25@gmail.com